

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]

人口

— 8月31日現在 —

人口 10,079人男… 4,806人
女… 5,273人
世帯数 …………… 2,598
転入 50 出生 14
転出 95 死亡 7



とじておくと役立ちます

おもな内容

- 補正予算など可決(9月定例町議)…… 2
- 葉タバコ収穫は好調…………… 3
- 「高森田楽」S・Lを全国にテレビ紹介 4
- 町内各地にひろがる「善意の輪」…… 6
- 出稼ぎに行かれる農家の皆さんへ…… 7
- 高森その歴史(竹田・阿蘇往還の今昔)… 8
- みんながつくる町民のひろば…………… 9
- 町民文芸・おめでたおくりやみ………… 10

「ヨイショ」「コラショ」元気な子どもたちの掛け声が秋晴れの運動場にはずみずみ。きょうは楽しい運動会。
軽快なマーチが流れるなか、紅白に分れ子どもたちは駆けっこや玉割り、綱引きなどの競技に熱戦を繰りひろげます。トラックを取り巻く応援席では、お父さん、お母さんが声をからして盛んに声援。勝ったり、負けたり。楽しい親子の交歓風景があちこちで展開します。

楽しい運動会

日曜在宅医

後藤医院 河陽 一九
▽十月七日
平田医院 高森②〇二六
▽十月十四日
馬原医院 高森②〇六四六
▽十月二十一日
東医院 高森②〇三〇九
▽十月二十八日

第170号
昭和48年

10月1日

補正予算案など可決

九月定例
町議会

高森町議会の四十八年第三回定例会は九月十三日招集され本会議が開かれた。会期を二十一日までの九日間と決め、総額八千九百三十万円の四十八年度一般会計補正予算案ほか追加二議案を含む十八議案の全議案を原案どおり可決しました。

も一部改正されました。
◇四十七年度高森町歳入歳出決算の認定
四十七年度の一般会計は、五特別会計の決算が認定されました。なお、一般会計の歳入決算額は六億八千八百六十二万二千円。歳出は六億七千四百七十五万五千円。翌年度

◇高森町零才児医療費補助に関する条例の制定
町では、県の零才児医療費補助金交付要項に基づき、零才児の医療費を補助するため必要な事項を定めました。

◇高森町重度心身障害児医療費支給に関する条例の制定
精神、または身体に重度の障害が認められる児童の福祉増進を図るため、予算の範囲内で医療費の一部を助成するための条例です。

◇高森町草部診療所設置条例の制定
郡医師会の協力を得て、草部地区に診療所を設置、医療行政の円滑な運営と施設の維持管理を図ろうというものです。

◇町営と場条例の廃止
四十二年以来事業を休止していましたが、再開の見込みがないので条例を廃止しました。

◇高森町国民健康保険税条例の一部改正

草部診療所再開決る 道路の新設改良費も

ことし一月から老人医療の無料化が実施されたのに伴い、高齢者の診療回数が目立って多くなっておりますが、これに合わせ一般の受診率も高く、町の医療費は昨年同様に比べ四十二割も上昇。国民健康保険財政はピンチに立たされております。

本年一月から七十才以上の高齢者に対し、医療費の無料化が実施されましたが、この老人医療の無料化は全面的に無料になったわけではなく、今まで受診者が病院、診療所等で支払っていた一

危機に立つ国保財政 医療費節減にご協力を

本年度は皆さま方の負担を少しでも軽くするため、必要最小限に保険税の賦課

線越額は千五十八万七千円となりました。
◇町有財産（土地、入会林野）を処分
国道二六五号線高森峠改良工事に伴う道路用地として、大字高森字城山の町有入会林野を関係入会権代表者の同意を得て必要限度、県に譲渡します。
◇町有土地を譲渡処分
町は畜産センター西側にある町有地の一部を母子健康センター用地として、阿蘇南部広域事務組合に無償で譲渡処分します。
◇四十八年度高森町一般会計補正予算（案）
補正額八千九百三十万五千円を加え、町の一般会計は七億七千八百七十七万七千円となり、おもな歳出として、道路新設改良費、母子健康センター建設負担金などが含まれております。
◇町道の路線を認定
大字河原の大道部落を従断する中大道一北丸山間の道路千六百五十坪が町道として認定されました。
◇監査委員の選任同意
任期満了となった高森昭和の田上泰雄氏を引き続き後任委員として選任しました。
◇人権擁護委員候補者の推薦
大字野尻の熊谷武幸氏が再び人権擁護委員として推薦されました。

で、町が医療機関へ支払う残り七十割は被保険者の皆さまから負担していただく国民健康保険税等によるものです。従って、無料と思いきや、医療や薬剤を受けられると必然的に保険税にはね返り、高額な保険税が課税される結果となります。

町が医療機関へ支払う残り七十割は被保険者の皆さまから負担していただく国民健康保険税等によるものです。従って、無料と思いきや、医療や薬剤を受けられると必然的に保険税にはね返り、高額な保険税が課税される結果となります。

葉たばこ収穫は好調



白遠州増産へ休耕者の復活よびかけ

粉以上の耕作者は十四人を数え、タバコの収納代金はこれまででかつてない高額取得者が数多くでるのではないかと、と日本専売公社高森葉タバコ生産事務所では話しています。また、同事務所では、原料

ことしの町の葉タバコ作付けは恵まれた天候もあって、順調に成育。このほど収穫乾燥が終り近年かつてない収量が達成され、たばこ耕作者や関係者を喜ばせています。

(写真は高森町南在で)

ことしの十坪当たりの平均収量は二百九十キログラムで、十坪当たり代金は二十一万円、町の総収納代金は二億四千万円が見込まれており、これを昨年同と比較しますと収量で六十キログラム、代金で七万円、また総収納代金は六千二百四十万円と上廻っております。今回は買入れ価

売上げ二億円予想

格が引き上げられたこともあって耕作農家は十一月月上旬から始まる葉タバコの収納に大きな期待をよせています。

現在、町の葉タバコ生産者は二百十九人で、耕作面積は百四十四畝一戸当たりの耕作面積は、乾燥施設近代化とともに経営規模が拡大されてきています。なかでも一

専売公社においては、タバコ耕作上についておたずねしたいことがあれば高森生産事務所（②〇六三）、タバコ耕作組合（②〇一七）、または総代区のたばこ耕作者に連絡いただくと係員が説明

町の史跡など集録 町教委が町文化財資料第一集を刊行



発行された文化財資料

高森町教育委員会と文化財保護委員会が編さんを進めていた「高森町文化財資料」の第一集が、このほど完成、発行されました。町は四十六年六月に文化財保護条例を制定、同時に文化財保護委員会を発足させましたが、いらい今村俊男委員長らが中心となつて町内各地にある史跡などの文化財を調査、史実の解明にあたっていました。

発行された「高森町文化財資料集」はB五判、三十四ページ。上質のフート紙を使い写真が多くあしらわれています。内容は町の歴史概略にはじまり、絵画、器物、建物、史跡、民俗資料が紹介され、含蔵寺の宝物「出山釈迦の画像」のほか柏姫の手鏡、高森阿蘇神社吉見山陵など六十余点が編集されています。また、史跡や建造物がある位置を示した地図も付録として掲載、高森地域史の入門書的な役割も果たしています。

れた総金額は、千三百十三万円となっております。

に何うと言っています。
なお、たばこ消費税として四十七年中に専売公社から町に還元さ

出稼ぎに行かれる 農家の皆さんへ

きびしい農業情勢と物価の高騰などで、町内各地の農家から多くの人たちが、家族と離れて遠く大阪、神戸、東京方面に出稼ぎに出ております。

出稼ぎについては、就労の条件、健康の管理、留守の間の営農問題など多くの問題が出てきます。そこで、出稼ぎに行かれる皆さんだけでなく、留守家族の方々も、役場、農業委員会、などと相談されて、安心して出稼ぎができるよう話し合うことが大切です。

◆出稼ぎは計画性をもって◆
まず、どんな理由で、どれ位の期間、収入はいくら位必要かを考え、自分の健康、能力、性格等に合った内容の計画を立て、家族の方々と十分話し合います。
①仕事の種類、働く期間、収入、就職の方法、就職先のいろいろな条件の調査、自分の健康状態、家

家族との連絡を密に 出発前必ず健康診断

農繁期の疲れがとれないうちに、出稼ぎに出る人が多くなった昨今、出稼ぎ先で病気になったり、死亡

族との連絡方法など無理がないように、健康第一に考えましょう。
②毎月の生活費、お金の使用計画、送金方法や子供の教育、入学、卒業、就職等も話し合ってください。

留守中のことの多くは奥さんの負担になってきます。奥さんが過労にならないようにグループで解決するか、作業を委託したり、農地を荒さないように、また土地改良事業等の計画に支障がないように、役場経済課に相談してください。

農繁期の疲れがとれないうちに、出稼ぎに出る人が多くなった昨今、出稼ぎ先で病気になったり、死亡

したり不幸が起きないように、必ず出かける前に健康診断を受けてください。出稼ぎの実情調査した資料によると、一年に千人のうち二人は出稼ぎ先で死亡しており、その原因のうち六十割は過労による病気、三十割は仕事上の事故、十

割が交通事故になっています。
◆出かける時はグループで◆
出稼ぎ先で病気したとき、就労の条件が約束と違っているとき、就労条件の改善を要求したり労働基準監督署に援助を求めるためのため、家族や役場と連絡をとるためにもグループで出稼ぎに行くことは絶対に必要です。
みんなグループの責任者を決め、みんなで責任者を助けましょ

う。責任者は出身地、または就労先の職業安定所や労働基準監督署役場と十分連絡をとり、みんな安心して働けるように、そして全員そろって無事に帰られるように心がけてください。
就労先に着いたら、まず家族に連絡し、家族を安心させましょう。いっしょに行った人たちの名前を知らせておくことも必要なこととす。



写真はかつら作りに余念がない草村さん

シロの皮で「かつら」作り

芹口の草村さん

草部の芹口で雑貨商を営む草村利民さん(38)は、シロの皮を利用した「かつら」作りの名人。毎年、地区の運動会の仮装行列で自慢のアイデアを生かして

仮装行例に ひっぱりだこ

シロの木が豊富なのに目を付けた草村さんが「かつら」作りを始めたのは五年前。秋の地区運動会で、余興に仮装行列の企画をたのまれたのがきっかけ。自家の商売で配達に出ることが多い草村さんは、部落内に

た演出をやったの、部落の人たちを喜ばせています。
草村さんが「かつら」作りを思いついたのは五年前。秋の地区運動会で、余興に仮装行列の企画をたのまれたのがきっかけ。自家の商売で配達に出ることが多い草村さんは、部落内に

また、草村さんは仮装の企画演出もまったくのくろうとはだして、人物に適した振り付けをテキパキとやってのけます。これまで、「おいらん道中」「お花さん」「水戸黄門」など、テレビ、映画のテーマをヒントに数多くの出し物を披露、観客から「映画のロケ班が来た」とある「ばい」と大喝采を得ています。



<1>

月からシリーズで町文化財保護委員会の諸先生にお願いして「高森の歴史」を掲載しています。

竹田・阿蘇往還の今昔

本田 耕 亮

一の宮を終点(起点・宮崎県小山市)とした国道二六五号線は根子岳の東麓の急坂を蛇行しながら上り色見を経て高森に入る。

この路線は四十九年をもって全線の舗装が完了する幅五・五の二級国道である。昭和七年阿蘇国立公園周遊道路として発足、第二次大戦によって工事中断。その後同三十七年小林・阿蘇線として再着手。同四十年三月二級国道として昇格を見る。全町民がこの国道に未来への夢と期待をかけている。

色見は地域的に見て大分県と近距離にあるので、かつての藩政時代から明治の初期にかけて大分

郷土の歴史を学ぶ郷土の先哲が残した偉業を偲ぶことは郷土を愛する町民にとってきわめて大切で、数多くの名所史蹟に恵まれたわが高森町の歴史を知るため、本欄では四

と呼ばれる道路も非常に重要視され利用者が多かった。宮地が阿蘇郡の行政、司法機関の所在地であった関係上、阿蘇南部の諸町村は郡役所参り、裁判所行きといつてはこの道路を利用していた。恐らく戦前派のオールドマンたちは一日がかりで、この日ノ尾峠の山道を歩いた記憶があるに違いない。しかし、再びこの道も観光利用の面から装いも新たにしてみがえる日も近い。

高森から色見山鳥を経て阿蘇高岳に秀る登山道路の歴史は古い。昔はレジャーとして登山者はなく、厳肅な信仰上の対照として、阿蘇南郷のはか日向からも善男善女が「火の山参り」として行きたかいた。色見戸狩の「安楽寺」の山鳥の塔所(たつちよう)森の塚明徳三年・一四五四年の碑も皆それらと因縁が深いものである。



東中原を走る旧竹田往還道

四十六年暮れからオーストラリア、ボルネオ、シンガポールなどの各地で、港湾土木の技術指導にあたった本町高森上町の前田史生さん(三〇)がこのほど帰国。原地での生活体験をまとめた「東南ア・豪州見たまま」を寄稿いただきました。

東南ア・豪州見たまま

◆◆前田史生◆◆

私が日本を立つた時は、新聞が日本のエコノミック・アニマルぶりを取りざたしていたところであるが、折しもボルネオ島のブルネイ国で、私の知り合いが現地人に寝ているところを刺し殺されるという事件が起きた。これもかつての新聞ダネとなり、日本人のあたりかまわぬやり方の結果など被害者を批判する記事となった。真実を知る私には、何もかも有無を言わず定義ずけてしまふ現地のやり方に憤りを感じたものである。

しかし、私が滞在中に交った現地人は実に友好的であり、オーストラリアでも、マレーシアでも、私の下で働いてくれたワーカーたちは兄弟みたいに付き合ひ、帰国の際は送別のパーティを開いてくれた。オーストラリアの大平原はすばらしい。夏は草木は枯れ、冬に一面の緑となる。フリーウェ

イを走る車は前部を鉄柵で防護している。道路脇には数百年の古木、車にはねられたカンガルー、羊、黒牛などが暑さと極端な乾気で腐りもせず、ひからせてと吹き込む風に火傷しそう、閉め切った運転しなければならぬ。海は青く澄み渡り、ロープで釣る魚もカマス、アジ、サワラとすべて一疋以上もある。時には四疋もある海のギャング、フカがかり、その豪快さは、日本では味わえそうもない。マレーシアは想像以上に発展しており、いまなお日本の経済的發展を範として、国をあげて努力している。経済面では華僑の根強さを思い知らされ、政治面はマレー人が実権を握って、今のところ互いに何のトラブルもなく同居している。(つづく)

お知らせ

町役場職員の臨時異動行

町は行政事務の能率を図るため九月一日付で次のとおり町職員の臨時異動を行いました。

〔企画室〕▽企画係長（産業係主事）住吉五夫
〔経済課〕▽産業係主事補（国保係）橋本和則

10月15日に行
政相談を開設
本町では十月十五日午前九時から午後四時まで、役場会議室において行政相談を開設します。

特別地域の現状 変更には許可を 阿蘇国立公園



阿蘇国立公園の特別地域を明示した高森町地図

これは、国、地方行政、例えば恩給、年金、健康保険、生活保護、民生、税金、農地、道路、交通、環境衛生、公害などのことについて、皆さんがお困りになっていること、わからないことを親身になってご相談に応じ、その解決を図ろうというものです。

ただし、裁判中の問題、民事、刑事、政治問題については取り扱いません。ご相談の内容によっては、お名前など個人の秘密は厳守します。どうぞお気軽にお出でください。

老齢福祉年金の増額が決定

このほど国民年金法が国会を通じたため、十月から老齢福祉年金は月額五千円、障害福祉年金は月額七千五百円が引き上げられました。したがって年金証書は来年度五期分の受給を終えて役場へ提出してください。

△国民年金係▽

産業開発青年隊員を募集

県では産業開発青年隊員を募集しています。

〔習得科目〕土木施工、測量、建設機械の運転・整備（一カ年間）
〔応募資格、期間〕十八才から二十五才までの独身男子で義務教育

県勤労者美術展の作品募集

〔出品者の資格〕県内の事業所に勤務する勤労者であること。

〔出品点数および作品の規格〕
①作品は未発表のもので、一人各種目一点とする。②作品の規格は次のとおりとし、規格外は受付けない。
③絵画（洋画・日本画）Ⅱ五〇号以内のもので飾付けに必要な装飾をし、ガラス張りしないこと。
④書Ⅱ仕上の長さが一七〇センチと八〇センチ以内で、額装・屏風・糊張りとし、ガラス張りをしないこと。
⑤軸仕立は受付けない。
⑥写真Ⅱ白黒は半切以上全紙以内、カラーは四三切りとし、作品はパネル張りすること。ただし組写真を受付けない。

〔出品申込期間〕十一月一日から同月八日まで。

〔照会・問い合わせ先〕熊本市南千反畑町四一三三 熊本労働事務（TEL五二四一—）へ。

修了以上で高卒程度の人。応募期間は九月一日から十二月二十五日まで。

〔提出書類〕①受験申込書②履歴書③身体検査書④戸籍抄本⑤身元証明書⑥学業成績証明書

〔提出先〕菊池郡大津町大津二二七の一 熊本県産業開発青年隊訓練所あて。

みんながつくる町民のひろば



このらん：「声」はみなさんのページです。よりよい高森を築くために建設的なご意見をお寄せください。

暖かい人の心 にふれて

河原 阿部タツエ（57）

父がなくなつて、おびしい明け暮れのある日、高千穂町上野の甲斐文子さんという見知らぬ人から小包が届きました。不審に思つて開けてみると数本の萩でした。青じけがぬらしてあり、乾きもせず、湿りもせず、ほどよい加減の荷造りがしてありました。

「これは白萩の苗木です。名古

屋の教会で、あなたの息子さんに会いました。あなたが白萩を欲しがっていられたということでしたので送ります。私の近所に毎年白萩が美しく咲いておられます。持参する方が確実だと思ひますが、交通の便が悪いと聞きましたので郵便で送ることにしました。美しい花が咲くことを祈っています」

紙が添えてありました。

私は暖かい人の心に触れて、父の死の悲しみが薄らぐ気がしました。盆に帰省した息子の話では、甲斐文子さんという人は、一人暮らしの教会で、あなたの息子さんに会いました。あなたが白萩を欲しがっていられたということでしたので送ります。私の近所に毎年白萩が美しく咲いておられます。持参する方が確実だと思ひますが、交通の便が悪いと聞きましたので郵便で送ることにしました。美しい花が咲くことを祈っています」

敬老精神は

自分の周囲から
芹口 甲斐 久恵（38）

私たちが婦人会の年中行事の一つである敬老会のお手伝いも無事終っていたのに。

日ごろ、妹や兄さんよりかわいがられていた私は、じいちゃんがいなくて、ととてもさびしい。きあがぬけそうな気がする。じいちゃんがいなくなると、ふろでも朝起きるのでも、テレビを見るのでも、ちゃんとびしびししてきたのに。

風鎮祭ちびっこ スケッチ展入賞作品から



「花火大会」

尾下小三年

渡辺美由記

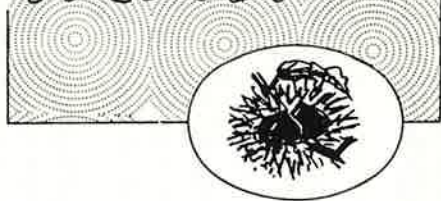


「山引き」

高森小五年

橋本力ヤノ

町民文芸



俳句

〃月〃

居待月今宵僅かに育ちをり
やがて解く名残の草屋照らす月
立待や手廻車あやつりて
明月や煙草ハウスに声があり
朝月にサイロ唐黍刈り倒す
雲流れ只一刻の月まろし
月待ちて句碑のほとりをさまよへり
親と子が分れ住む空寝待月
ぼうぶらを炊いて子等待つ良夜かな
月、月と無月の空に思ひ馳せ
雲間より見えつ隠れつ居待月
綱引を間近にひかえ十三夜
仔牛売れ雨十六夜に祝ひ酌む

野尻あけび句会 (九月十六日)

熊谷 紫雲
岩下 鈴子
馬原 その女
草村 鶴代
高野 洋
瀬井 せん女
熊谷 こう女
野尻 里女
野尻 誓道
藤井 秋雪女
草村 あつ代
瀬井 てる女
伊東 初子

ご寄付

ありがとうございます

次の方がたから町社会福祉協議会に対し、心暖かいご寄付がありました。

〔一般寄付〕

広島県福山市で働らいておられる野尻出身の草村豊治さんから千円。

〔香典返し〕 敬称略

大字津留 (甲斐 武豊) 一万円
高森上町 (村上イチヨ) 桐原 正光

肥後狂句

御神火会八月例会入選句

味感度の鈍る総入れ歯
ドラ息子いんま墓地まで叩き売る
盲ばかり職場の花も売れ残り
青天井地蔵と寝とる梯子酒
ドラ息子小使銭な米俵
反抗して連れ子したつの悔やまるる

浦塚 南天
林田 一声

〈詩〉

ぜいたく

永野原 都 八郎

金がない 百姓は損だ 妻はこぼす
「ぜいたくするから」と俺はい

「どうして どこがぜいたくな」

ムキになる妻に 俺はいう

もぎ立ての焼トウキビ 五百円

抜いて来たばかりの大根ずり一

〈短歌〉

吾が町愈々過疎化

十枚宛購い置きし熨斗袋

慶事用のみ 四枚残れり

皿百円

ナス百円 キウリ百円

「それに何んてちいうたてちゃ」

朝起きて 背伸びしながら吸う

空気……一回 老万円也

おめでた おくやみ

S 48. 8. 16 ~ S 48. 9. 15

出	生	S48.8.16~S48.9.15			
(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(生年月日)	
旭通	工藤 亮介	恭 裕	男	48.	8. 5
森	岩下 幸一	真由美	女	48.	8. 5
上町	田上 富雄	美 和	女	48.	8. 14
横町	近藤 敏一	美由子	女	48.	8. 14
下町	藤本 正一	政 実	男	48.	8. 12
上在	山本 三男	義 人	男	48.	8. 17
下町	今村 尚洋	永 基	男	48.	8. 24
旭通	杉永 洋夫	祐 淳	女	48.	8. 28
津留	岩下 富男	一 子	男	48.	8. 31
昭和	林 今朝一	一 美	女	48.	8. 30
草部	大内 一人	千 恵	女	48.	9. 4
野原	甲斐 義隆	義 文	男	48.	8. 11
永野	伊藤 房光	直 美	女	48.	8. 15
尾下	田上 勝	直 恭	男	48.	8. 4
津留	白石 昭徳	直 樹	男	48.	9. 1
死	亡				
(住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年令)	(死亡年月日)
横町	工藤 ミヅエ	夫	工藤 忠久	72	48. 8. 16
旭通	後藤 喜吉	母	後藤マジュ	71	48. 8. 24
上町	桐原 正光	妻の妹	村上イチヨ	32	48. 9. 8